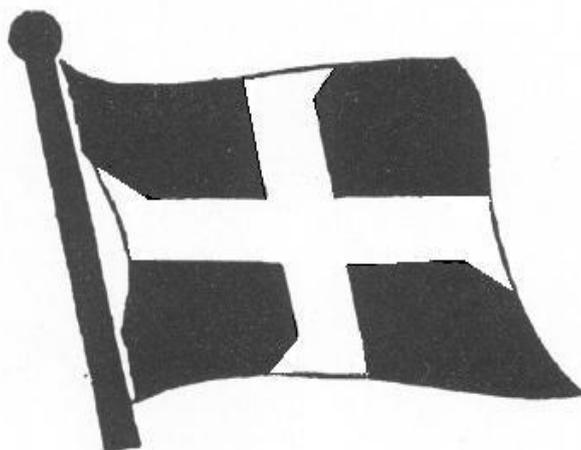


蒼穹NEWS No.3

七大戦展望号

平成 20 年 7 月 23 日発行



〜〜 目 次 〜

1. 主 将 ・ 監 督 挨 拶
2. 七 大 戦 競 技 日 程
3. 七 大 戦 展 望
4. 記 録 会 の 結 果 な ど

主将挨拶

来たる8月2・3日、宮城県宮城野原に於いて七大戦が開催されます。昨年は地元開催でありながら総合では男子4位、女子3位という悔しい結果に終わりました。あれから1年、私たち京都大学陸上競技部がやってきたことの成果がこの七大戦で試されます。日々の練習、そして試合を通じて、部員達は昨年より確実にレベルアップしています。有望な1回生も多数入部してくれました。現4回生が七大戦優勝を知る最後の世代となった今年、チーム一丸となって何としても優勝を成し遂げたいと思います。残された時間は短いですが、最後まで気を緩めることなく、更に士気を高めて七大戦本番を迎えられるよう精進して参ります。

今年度は遠方での開催となりますが、蒼穹会の皆様にも是非試合会場にお越しいただければ幸いです。ご声援のほど、何卒よろしくお願い致します。

京都大学陸上競技部主将 廣江 悠

監督挨拶

今年も七大戦の季節となりました。

男子は事前のランキングでは大阪大学が抜け出る形となっています。昨年優勝の名古屋大学なども順調な仕上がりを見せており、とても厳しい戦いが予想されます。しかし、京大は最近になってベストを更新する選手も多く出ており、ランキングが覆る可能性は大いに有ります。選手には1点1点を大事にするという気持ちを持って、出せる力を出し尽くして欲しいと思います。

女子は、北海道大学が圧倒的な戦力を誇っています。最近では、女子の競技レベルも年々高くなっており、各種目の得点ライン圏も上がってきています。京大は今年になって新しいメンバーが多く入り、昨年とは異なったオーダーで臨む種目も多いです。現女子主将と次期女子主将の早瀬、富田の二人を軸として、少しでも上の順位を目指して欲しいと思っています。

今年度は東北での開催ということで、応援に来ていただくのも一苦労かとは思いますが、多くの蒼穹会の方々に応援に駆けつけていただき、ご声援をいただきますようよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部監督 石田 真大

七大戦競技日程

《オープンの部》 8月2日(土) 宮城野原総合運動公園陸上競技場

《対校の部》 8月3日(日) 宮城野原総合運動公園陸上競技場

8:45	開会式		
トラックの部			
9:30	男子	3000mSC	(決)
9:50	女子	400m	(予)
10:00	男子	400m	(予)
10:25	男子	110mH	(予)
10:50	女子	100m	(予)
11:00	男子	100m	(予)
11:20	男子	1500m	(決)
11:40	男子	400m	(決)
11:55	男子	110mH	(決)
12:10	女子	100m	(決)
12:20	男子	100m	(決)
12:30	女子	800m	(決)
12:40	男子	800m	(予)
13:00	男子	400mH	(予)
13:30	男子	200m	(予)
14:00	女子	3000m	(決)
14:20	男子	4×100mR	(決)
14:40	男子	400mH	(決)
14:50	女子	400m	(決)
15:00	男子	800m	(決)
15:10	男子	200m	(決)
15:20	男子	5000m	(決)
15:50	女子	4×100mR	(決)
16:00	男子	4×400mR	(決)

フィールドの部			
<跳躍>			
9:30	女子	走高跳	(決)
9:30	男子	棒高跳	(決)
11:00	男子	走幅跳	(決)
12:30	女子	走幅跳	(決)
12:30	男子	走高跳	(決)
14:00	男子	三段跳	(決)
<投擲>			
9:30	男子	円盤投	(決)
11:00	男子	砲丸投	(決)
12:30	男子	やり投	(決)
13:30	女子	砲丸投	(決)
14:00	男子	ハンマー投	(決)
16:30	閉会式		

交通アクセス

J R 仙石線宮城野原駅から徒歩約5分またはJ R 仙石線榴ヶ岡駅から徒歩約7分

七大戦展望

(記録はエントリー時のもの)

～ 短距離高佳 ～

100m

有山 啓史 (4)	11.48
吉田 繁治 (2)	10.85
前田 峰尚 (2)	11.45

有山は今年はずでに100mのレースも数多く出場し場数を踏んできた。対校戦での100mは今シーズン初レースとなるが、練習量も試合への調整も抜かりはない。最後の七大戦でその成果を十分に発揮してほしい。吉田は今年はずでに10"85という好記録でベストを更新しており、また普段の練習からもその好調ぶりは十分にうかがえる。後は10秒台で競られるであろう決勝戦・優勝争いに焦点をあてて昨年の無念を雪辱してほしい。前田峰は今年に入り大きく記録を伸ばしてきた。伸びる余地はまだまだあると思うので、今後の成長という意味でも実戦経験という意味でもこの七大戦という舞台で積極的に攻めてほしい。

200m

久保 慶護 (3)	21.93
吉川 直樹 (3)	23.17
吉田 繁治 (2)	22.47

久保は昨年はこの種目で熾烈な優勝争いの末、惜しくも準優勝であった。今年はまだ21秒台こそ記録していないものの、練習や記録会では手応えを感じる走りはできているようなので、本番では実力を発揮してくれるだろう。吉川は今年100mではもう一歩ほしい記録が続いているが、400mで大きくベストを更新し、また量をこなす練習もしっかりまとめている。22秒台で走れる実力は持っているはずなので、自信を持って積極的なレースに臨んでもらいたい。吉田はこの種目でも実力通りの走りをすれば十分決勝に残れるだろう。決勝での得点争いに期待がかかるが、そのためには22秒台前半の選手がひしめくその中で一歩前にでた走りが求められるだろう。

400m

押野 泰平 (4)	51.58
萩生 翔大 (2)	49.83
山口 芳弘 (1)	52.28

押野は今シーズン京カレに続く2度目の400mとなる。関カレ以降は練習時間の確保に苦心してきたが、7月

に入りようやく練習量が戻りつつある。ベスト付近が決勝ラインだと思われるので本調子での走りが求められる。萩生は先のレースで49秒台でベストを更新し、その後も順調に調子を上げているので予選は問題なく通過できるだろう。ランキング上は3位だが、このまま波に乗ってぜひ優勝・準優勝を狙った積極的なレースを期待したい。山口は1回生ながら本戦に出場する。体力はまだ完全には戻っていないものの、そのベストは50"59という七大予選で十分に戦えるレベルである。春先から積極的に練習をこなし、調子も上向いているので、少なくとも大学ベストは更新した上で今後につなげていってほしい。

110mH

前田 靖朋 (2)	NR
大橋 正義 (1)	NR
松室 堯之 (1)	NR

この種目には前田靖・大橋・松室の3人がエントリーしているが、いずれも110mHのレースは今大会が大学初となる。前田靖はけがのため一時期練習量を落としていたが、最近はハードルの練習も積極的に行っている。この種目は専門とする選手が少ないため、東大戦や来年以降のことも考えれば1・2回生中心の選手育成が必要になる。ぜひその先導となる活躍をしてもらいたい。大橋はハードルを専門とする1回生で、大学初レースとなるが、高校では16"43という記録を持っている。決勝ラインはおそらく16秒フラット付近ということで厳しいかもしれないが、今後の110mHの主力選手となることを期待しているので、そういう気持ちでぜひこの対校戦に臨んでほしい。松室は跳躍パートだが、大橋同様1回生のハードル経験者である。こちらは本職の走高跳にも期待がかかるので、その兼ね合いも十分に考慮した上でレースに臨み、最善の結果を出してほしい。

400mH

井上 智志 (5)	54.48
岡本 京祐 (3)	55.82
田所 竜翔 (2)	59.85

400mHは昨年同様のメンバーというベテラン揃いの布陣で臨む。井上は昨年この種目で大きくベストを更新し4位という結果を残しているが、今シーズンはまいち波に乗っていない。本来の力が発揮できれば昨年以上の結果は確実だと思われるので、本番での走りに期待したい。岡本は関カレで自己ベストを更新、その後も安定したレースをしていることから決勝には問題なく進出できるだろう。2位以下の熾烈な得点争いが予想される中、果敢に攻めて表彰台を狙ってほしい。

田所は 400m で大学ベストを更新しており、走力は 1 回生ながら出場した昨年の比ではない。後はハードトレーニングの練習と実戦を重ね、今後の主力選手へと成長してもらいたい。そのためにもここで大ベストを狙ってほしい。

4×100mR

有山 啓史 (4)
 三甲野裕介 (4)
 久保 慶護 (3)
 吉川 直樹 (3)
 前田 峰尚 (2)
 吉田 繁治 (2)

前田峰-有山-久保-吉田の走順で臨む。このオーダーで臨んだ先の西カレはバトンミスにより 42 秒台中盤という結果だったが、41 秒台は十分に狙えると思われる。阪大と名大が強い中、他大に競り勝っていくには久保・吉田の走りを主軸に、有山と前田峰の奮闘、そしてバトンパスによるチーム力が求められる。

4×400mR

押野 泰平 (4)
 佐藤 翔士 (4)
 久保 慶護 (3)
 吉川 直樹 (3)
 萩生 翔大 (2)
 山口 芳弘 (1)

走者はランキング的には萩生・佐藤・久保・押野だが、当日の試合展開次第では吉川・山口の起用もあり得る。大会最後の種目であるマイルはなんとしても勝ちに行きたいところ。この種目は毎年総力戦となり、こちらもやはり阪大が強いがそれまでの試合での疲労の中でいかに粘れるかが勝負となる。

女子100m

早瀬紗也佳 (4) NR
 富田 夏希 (3) 13.16

3 年連続で決勝進出を果たしている早瀬。今シーズンはまだこの種目で記録こそ残していないものの、七大会戦に向けての調整には余念がなく、本来の実力を出し切れれば優勝争いには十分に絡めるだろう。最後の七大会戦で本人の満足のいく走りを見せてもらいたい。富田はあいかわらずの好調で、今シーズンも順調にベストを更新し続けている。危なげなく安定してレースをこなせる富田なら、今年こそは得点、そして表彰台も狙えるだろう。

女子 400m

廣瀬亜由美 (3) 69.44
 中山 恵理 (1) NR

廣瀬は久しぶりの 400m 出場となる。短長は専門ではないものの、練習での 400m は好記録を快調にまとめており、ベストを大幅更新する可能性もある。周りの選手に引っ張られながらリラックスした走りができれば 67, 8 秒は出せるだろう。中山は 1 回生ながらの出場となる。元は長距離選手だが、大学から短距離に転向し練習を積んできた。初の対校戦ということで、その雰囲気や短距離のレースに慣れるためにも実力を出し切った走りをしてほしい。

女子 4×100mR

早瀬紗也佳 (4)
 富田 夏希 (3)
 廣瀬亜由美 (3)
 福谷 彩織 (2)
 森山友紀子 (2)
 中山 恵理 (1)

メンバーと走順は廣瀬-早瀬-福谷-富田という関カレと同様のオーダーだが、さらなる好記録が期待できる。阪大と北大が飛び抜けているが、全員が実力通りの走りをした上でバトンミスがなければそれに続く 52 秒台での勝負は十分できると思われる。個々人の力を出し切った上で競り勝ってほしい。

～中距離～

800m

佐藤 翔士 (4) 1.55.08
 平子 達也 (4) 2.00.16
 小林 弘尚 (3) 1.58.35

佐藤は関カレ以降、低調な記録が続いているが、当日にはしっかり合わせてくるだろう。名大、阪大との三つ巴の優勝争いが予想される。前年度覇者の意地を見せてほしい。平子は春先以降調子を落としていたが、ここに来て復調の兆しが見えてきた。最後の七大会戦にかける思いは人一倍強い。厳しいレースになるだろうが、持てる力を全て出し切って、ぜひ予選突破を果たしてもらいたい。小林はレース展開に恵まれず、思うような結果が残せていないが、調子自体は好調である。決勝に駒を進める力は十分に備えている。積極的に攻めて予選突破を勝ち取ってほしい。

1500m

小山 裕之 (3)	4.01.37
小山 俊之 (2)	3.54.70
坂本 剛 (2)	4.07.09

小山(裕)は大阪選手権でベストを更新するなど、調子が良い。激しい2位争いが予想されるが、過去2年の雪辱を晴らすべく頑張してほしい。兄弟でのワンツーマンに期待したい。小山(俊)は先日の京都選手権で3' 52" 24を出し、全カレB標準を突破した。昨年も制したこの種目、他にライバルも見当たらず、きっちりと二連覇を決めてくれるだろう。坂本は七大戦初出場である。春先からベストを更新し続け、先日の試合では初の800mでいきなり1分台を出すなど、勢いがある。得点圏内とは少し差があるが、積極的な走り得点を狙ってほしい。

女子800m

福谷 彩織 (2)	2.32.42
市塚 友香 (1)	NR

福谷は順調に練習を積み、大学ベストを大きく更新できるくらいの力をつけている。得点争いに絡めるように、積極的にレースを展開してほしい。市塚は人生初レースである。緊張もあるだろうが、対抗戦の雰囲気を楽しむつつ思い切ったレースをして欲しい。

～長距離～

5000m

前田 達朗 (4)	15.13.42
柿本 悠貴 (2)	15.09.46
小山 俊之 (2)	14.36.6

今年の男子5000mは昨年までのようなとびぬけた選手はいないが、14分台の選手がひしめき合い、全体としてのレベルは過去最高であろう。しかしその中でやはり京大のエース小山(俊)が頭ひとつ抜けている。現在乗りに乗っている彼は先日1500mで蒼穹記録をマークするなど絶好調である。1500の疲れが唯一の懸念材料であるが、多種目出場でも常に結果を残してきた彼である。その心配は無用であろう。必ずや2冠達成という偉業を成し遂げてくれるに違いない。前田は関西インカレでは悔しい思いをしたが、その後の6月の記録会では自己ベストをだして徐々に調子も上がってきた。事前のランキングでは中位だが、タイム的には上位とそれほど差がないので、持ち前の心の強さでランキングを覆し、今度こそ同郷出身のコーチの期待に応える走りをしてもらえるだろう。柿本は、

春先は非常に調子がよくチームの柱として活躍した。その後故障もあり思うように練習も積めていないが、春の力が戻れば上位を狙えることは間違いないので、試合までどこまで本来の力を取り戻せるかが鍵となる。

3000mSC

近藤 学宏 (4)	9.23.42
山田 唯 (2)	9.34.25

近藤はこの種目に3年連続で出場する。事前のランキングでは1位であるが、それよりも特筆すべきことは彼の夏のレースでの強さである。彼は過去3年夏のレースで失敗したことはなく、特に七大における仲間からの信頼は非常に厚い。過去2年は惜しくも優勝を逃してきたが、名実とも優勝候補筆頭の今年は「優勝」の二文字以外考えられない。山田は今シーズン安定した走りを見せている選手で、練習でも非常に強い。事前のランキングでも5位と得点獲得は間違いないだろうが、この七大戦で一皮向けてさらに上の順位をとり、近藤とともに大量得点をチームにもたらしてくれることを期待したい。

女子3000m

森山友紀子 (2)	11.12.06
上田 容子 (1)	NR

3000mには2回生の森山と1回生の上田が出場する。森山は今シーズン走るたびに大学ベストを更新してきた。練習でも走れており現在も好調を維持している。七大は酷暑との戦いとなるためベストの更新は厳しいが、だからこそそこでベストを更新すれば入賞が見えてくる。是非ともベストを更新してポイント獲得を狙ってほしい。上田はブランクが長いそれを埋めるのに時間はかかったが、最近では体も絞れてきており、徐々に高校時代の力を取り戻しつつある。もちろん七大で勝負するレベルまでは戻ってはいないが、彼女はなんといってもあの田島直人氏と同じ山口高校出身である。代々受け継がれし「根性」の走りに注目したい。

～跳躍～

走高跳

三浦 裕介 (4)	1m85
皆川 広太 (3)	1m80
松室 堯之 (1)	NR

三浦は練習の感じでは1m90は跳べそうなのできっちり七大に向けて調子をあげて行きたい。皆川は今シーズン復調の兆しがある。そろそろ自己ベストを更新

して欲しいところ。松室は今シーズン試合に出ていないが高校時代は 1m86 の記録を持っており練習でも高さのある跳躍を見せており期待が持てる。今年はレベルが上がり入賞ラインが 1m85～1m90 くらいになると思うが3人とも実力を発揮することが出来れば十分跳べる高さなので何とか1点でも多くもぎとってきて欲しい。

棒高跳

小西 康晴 (2)	3m80
秋元 一志 (1)	4m50
田中 皓介 (1)	4m40

小西は京選でついに 4m00 を跳んだ。この調子で七大でもベストを出してもらいたい。田中は今シーズン 4m30 で安定しており蒼穹新にも期待がかかる。秋元は今シーズンまだ記録を残せていないが高さは十分にあるので問題はないだろう。この種目は3人とも入賞圏内にいるので大量の得点をいただいて来て欲しい。

走幅跳

谷口 康晴 (3)	6m39
田中 伸弥 (3)	NR
高棹 真介 (2)	6m06

谷口は徐々に調子は上がってきている。去年はベスト8に入りながらも得点を取れず悔しい思いをしたので今年はその雪辱を晴らしてもらいたい。田中は授業で忙しくほとんど練習できていないが実力はあると思うので一発大ジャンプを期待したい。高棹は今シーズンすでに大学ベストを更新している。七大では当然自己新を狙っていく。この種目は他大学のレベルが高く苦戦を強いられることになると思われる。

三段跳

秋山 源 (3)	13m30
高棹 真介 (2)	12m76
前田 峰尚 (2)	12m71

記録的にかなり苦戦するであろうこの種目。秋山は最近体調を崩したりしてあまり練習がつめていない。何とか本番までには調子を上げて欲しい。高棹は動きを見る限りもっと飛べそうだと思うのでベストを目指して欲しい。前田は走力が上がってきておりそれを踏切に生かすことが出来ればベストは出るだろう。

女子走高跳

早瀬紗也佳 (4)	NR
-----------	----

富田 夏希 (3) NR

早瀬はいつも試合ではコンスタントに 1m40 は跳んでくれているので本番でもしっかり跳んで確実に点を取ってもらいたい。

女子走幅跳

早瀬紗也佳 (4)	5m10
富田 夏希 (3)	5m01

2位以下が混戦になりそうなこの種目。早瀬は足の怪我であまり練習がつめていないが持ち前の勝負強さを発揮してもらいたい。富田は今シーズンようやく 5m を跳びまだまだ跳べそうとのことである。2人そろっての表彰台を期待したい。

～投擲～

砲丸投

嶋田研志郎 (3)	11m38
平野 実晴 (1)	NR
矢川 勝太 (1)	NR

嶋田は今シーズン、ベストを更新している。この調子で七大でもベスト更新を狙いたい。京大投擲の隠しだま平野。ランキングでは2位相当の実力を持つ。嶋田と二人で表彰台にのぼりたい。矢川は砲丸投げにも出場する。得点ラインは遠いが、若さあふれる一投で京大勢を勢い付けてほしい。

円盤投

三浦 裕介 (4)	30m11
佐藤 慎祐 (3)	32m63
矢川 勝太 (1)	NR

三浦は最近、絶・絶・絶好調である。大幅な自己ベスト更新が期待できる。目指せ 35m。お祭りっ子佐藤にとって、七大は最高の舞台である。おなじみの雄叫びとともにランキング上位を抜いていきたい。矢川は先日の農G記録会では 30m 以上を投げており、得点を狙える。大学での初戦であるが気負わず力を出し切ってほしい。

ハンマー投

久下 哲寛 (4)	37m86
三浦 裕介 (4)	30m78
佐藤 慎祐 (3)	33m84

伸びざかり久下は試合に出れば必ずベストを更新し

ている。40mは目前。4位は確実、表彰台を狙う。三浦は先日の農G記録会でベストを更新している。絶・絶・絶好調の波に乗ってぐんぐん記録を伸ばしたい。佐藤はハンマー投にも出場する。三浦とともに得点ラインを目指せる位置にいるので、多種目出場で大変だが気合でがんばってほしい。

やり投

佐藤 慎祐 (3)	53m21
内野 宏俊 (1)	NR
平野 実晴 (1)	NR

佐藤は昨年よりも順調に調整が進んでいる。七大の雰囲気を生かして大幅に自己ベストを更新するであろう。上位陣をおびやかしてほしい。平野、内野はそれぞれ高校時代に47m、45mの記録を持っている。佐藤とともに七大独特の雰囲気を楽しんで自己ベストの更新を目指してほしい。

女子砲丸投

野尻真祐美 (4)	6m94
早瀬紗也佳 (4)	8m54

足の怪我が完治していない早瀬であるが、砲丸は好調である。1,2位との差は大きい表彰台を狙う力は十分ある。女子主将としてチームを盛り上げる一投に期待。野尻は毎年涼しいシーズンに結果を残してきた。京都より涼しいと思われる仙台で自己初となる7m超えを達成したい。

個人戦・記録会などの結果

(2008年4月24日～2008年7月23日)

香川県選手権(5/3-4 丸亀)

▼5000m

中桐 寛仁 17.17.41

▼3000mSC

中桐 寛仁 10.53.72

山口県選手権(5/3-4 下関)

▼5000m

山本 直 16.18.73

奈良県選手権(5/4-5 橿原)

▼100m

有山 啓史 予 11.47 +2.5

第3回京都陸協記録会(5/11 西京極)

▼100m

前田 靖朋 11.73 +2.5

三甲野裕介 11.85 +2.0

田所 竜翔 11.95 +2.3 ♪

前田 峰尚 12.34 +2.5 ♪

▼400m

葭中 聡 52.45

▼1500m

西原 由高 4.16.35

三上 翔 4.17.66 PB

小野山博之 4.28.67

▼5000m

山本 直 16.16.63

▼400mH

田所 竜翔 60.77

▼走高跳

已波 壮馬 1.65

▼棒高跳

小西 康晴 3.80

▼ハンマー投 PT

久下 哲寛 36.05 PB

▽400m

佐々木友梨 68.68 ♪

第2回奈良県強化記録会(5/11 橿原)

▼100m

有山 啓史 I 11.69 -1.0

有山 啓史 II 11.62 ±0.0

第1回尼崎中長距離記録会(5/23 尼崎)

▼5000m

菊川 信人 16.09.9

第1回宇治市陸協記録会(5/24 太陽が丘)

▼100m

三甲野裕介 11.57 -0.9

▼400m

井上 智志 53.2

上田 道久 54.3

野田 崇洋 56.17

▼走高跳

已波 壮馬 1.70

▽100m

廣瀬亜由美 14.48 -0.4

▽走幅跳

富田 夏希 4.76 +0.4

第62回大阪大学・名古屋大学対校

陸上競技大会(5/31 枚方)

▼100m

萩生 翔大 OP 11.72 -1.0

前田 峰尚 OP 11.91 -2.7

三甲野裕介 OP 11.91 -2.1

山田 諒 OP 11.97 -1.0 ♪

三浦 裕介 OP 12.01 -2.3

谷口 康晴 OP 12.06 -0.7 ♪

葭中 聡 OP 12.11 -2.7

田所 竜翔 OP 12.54 -2.3 ♪

小西 康晴 OP 12.63 -0.9 ♪

▼400m

葭中 聡 OP 51.86

岡本 京祐 OP 52.82

三甲野裕介 OP 53.99 PB

田所 竜翔 OP 54.08

平子 達也 OP 54.19

山瀬 康平 OP 54.38 CB

▼800m

小林 弘尚 OP 1.59.10

鈴置 航央 OP 2.07.76

田中 翔吾 OP 2.11.98

野田 崇洋 OP 2.12.91

▼1500m

中村 秀樹 OP 4.19.93 PB ♪

平子 達也 OP 4.24.31

▼4×200m

三甲野-葭中-山田諒-中村 OP 1.35.23

谷口-三浦-前田峰-小西 OP 1.35.35

鈴置-上田-野田-田中翔 OP 1.37.68

▼走高跳

皆川 広太 OP 1.80 CB

已波 壮馬 OP 1.75

田中 皓介 OP 1.65 ♪

三浦 裕介 OP NM

▼棒高跳

三浦 裕介 OP 3.60

小西 康晴	OP	NM		
田中 皓介	OP	NM		
▼走幅跳				
谷口 康晴	OP	6.31	-1.1	
前田 峰尚	OP	5.88	-1.2	PB♪
小西 康晴	OP	5.70	±0.0	PB

前田 達朗	15.13.42			PB
櫻井 研吾	15.35.62			
宇部 達	15.43.69			
坂本 剛	15.46.90			
吉川浩太郎	15.48.39			
三上 翔	15.50.43			
西原 由高	15.59.48			
菊川 信人	16.05.64			
下條 亘	16.11.50			
鈴木 達哉	16.25.14			
中村 秀樹	16.32.89			♪
中桐 寛仁	16.38.15			CB
松下 亮祐	17.11.79			

2008 日本学生陸上競技個人選手権大会
(6/6-8 平塚)

▼800m				
岡本 英也	予	1.53.96		
	準	1.55.36		
▼1500m				
佐藤 章徳	予	3.56.51		
	10位	3.59.71		
小山 俊之	予	3.57.45		
岡本 英也	予	4.04.46		
▼3000mSC				
佐藤 章徳	予	9.03.93		NGR
	4位	9.07.60		
▼10000mW				
廣江 悠	3位	43.16.31		NGR

▼走幅跳				
高棹 真介	6.06	+0.4		CB
小西 康晴	5.82	+0.9		PB
▼ハンマー投				
久下 哲寛	37.86			PB
▼やり投				
佐藤 慎祐	47.00			
▽100m				
富田 夏希	13.16	+1.6		PB⑤
▽400m				
早瀬紗也佳	62.10			
▽走幅跳				
富田 夏希	5.01	+1.0		PB⑤
▽砲丸投				
早瀬紗也佳	8.54			
野尻真裕美	6.55			

第3回三河地区記録会
(6/7 四日市中央緑地)

▼100m				
前田 峰尚		11.74	-0.5	CB
前田 靖朋		11.85	±0.0	CB

第68回愛知選手権西三河支部予選
(6/7-8 豊田市)

▼800m				
野田 崇洋		2.03.84		

兵庫実業団記録会(6/14 尼崎)

▼100m				
前田 峰尚		11.45	+0.9	PB
有山 啓史		11.48	+0.5	
吉川 直樹		11.49	+0.5	
山田 諒		11.61	+1.0	CB
佐藤 慎祐		12.00	+1.0	PT
▼200m				
萩生 翔大		22.60	±0.0	PB
前田 峰尚		23.45	+1.1	♪
三甲野裕介		23.74	±0.0	
▼400m				
井上 智志		52.53		
田所 竜翔		52.82		CB
▼5000m				
小山 俊之		14.58.78		
小山 裕之		15.09.11		CB⑯
近藤 学宏		15.09.45		

第2回学連競技会(6/14-15 浪商)

▼100m				
萩生 翔太	11.42	±0.0		CB
山田 諒	11.61	±0.0		CT
秋元 一志	11.64	±0.0		♪
三甲野裕介	11.67	-0.6		
有山 啓史	11.74	-0.7		
前田 峰尚	11.80	-0.6		
三浦 裕介	11.84	±0.0		
▼400m				
萩生 翔大	49.83			PB⑱
佐藤 翔士	50.32			
山口 芳弘	52.28			♪
山瀬 康平	53.88			CB
上田 道久	54.88			
▼800m				
佐藤 翔士	1.56.84			
小野山博之	2.04.13			
上田 道久	2.04.30			
野田 崇洋	2.04.36			
鈴置 航央	2.06.67			CB
内田 健弥	2.06.69			♪

木下 量平	2.09.67		♪	決	4.12.32			
▼1500m								
坂本 剛	4.07.09		PB	井上 智志	予	61.30		
櫻井 研吾	4.17.30			▼4×100mR				
▼5000m				大野-吉田-久保-七野	予	DSQ		
山本 直	16.12.92							
▼400mH								
野田 崇洋	64.27		♪	秩父宮賜杯第 61 回西日本学生陸上競技対校選手権大会(7/3-5 西京極)				
▼走高跳				▼100m				
三浦 裕介	1.75			吉田 繁治	予	10.85	+0.5	PB⑩
▼棒高跳				石田 真大	予	11.40	+0.2	
田中 皓介	4.30		CT	▼200m				
秋元 一志	NM			久保 慶護	予	22.47	+1.0	
▼三段跳				▼800m				
高棹 真介	12.43	±0.0		佐藤 翔士	予	1.56.86		
藤本 心太	12.19	±0.0		小林 弘尚	予	1.59.95		
三浦 裕介	11.99	-0.2		▼1500m				
▽800m				小山 俊之	予	3.57.63		
福谷 彩織	2.35.13				5位	3.57.02		
▽3000m				小山 裕之	予	4.06.30		
森山友紀子	11.12.06		CB⑧	▼400mH				
				岡本 京祐	予	55.82		PT
				▼3000mSC				
第 2 回尼崎中長距離記録会(6/27 尼崎)				佐藤 章徳	4位	9.05.98		
▼5000m				▼4×100mR				
菊川 信人	16.00.4			前田峰-有山-久保-吉田	予	42.62		
中桐 寛仁	16.31.4		CB					
第 2 回尼崎ナイター記録会(6/28 尼崎)				第 63 回京都陸上競技選手権大会				
▼100m				(7/11-13 西京極)				
吉川 直樹	11.54	-0.1		▼100m				
▼400m				三甲野裕介	予	11.66	-2.0	
葭中 聡	51.80			石田 真大	予	11.66	-0.2	
吉川 直樹	51.95		PB ♪	▼400m				
				萩生 翔大	予	49.81		PB⑱
第2回静岡県長距離強化記録会(6/28 小笠山)					準	49.95		
▼3000m					6位	49.96		
二見 隆亮	9.18.14			葭中 聡	予	51.60		
					準	52.60		
第 76 回大阪陸上競技選手権大会				山瀬 康平	予	53.74		CB
(6/28-29 長居)				▼800m				
▼100m				佐藤 翔士	予	2.01.20		
吉田 繁治	予	10.99	-0.5	準	1.57.87			
	準	10.97	-0.2	6位	2.00.29			
七野 雅史	予	11.66	-0.7	坂本 剛	予	1.59.82		PB
▼200m					準	2.00.01		
久保 慶護	予	22.45	-0.8	小山 裕之	予	2.00.25		
萩生 翔大	予	22.65	±0.0		準	2.06.88		
▼800m				内田 健弥	予	2.05.77		CB
小林 弘尚	予	2.04.65		準	2.07.61			
内田 健弥	予	2.06.06	CB	小林 弘尚	予	2.00.62		
▼1500m				平子 達也	予	2.03.84		
小山 裕之	予	4.01.37	PB	田中 翔吾	予	2.06.66		

上田 道久	予	2.07.49	
野田 崇洋	予	2.08.36	
▼1500m			
小山 俊之	1位	3.52.24	蒼穹新
小山 裕之	7位	4.03.42	
坂本 剛	夕決	4.09.05	
西原 由高	夕決	4.11.58	PB
水谷 太郎	夕決	4.20.64	
佐藤 章徳	夕決	DNF	
▼10000m			
宇部 達	決	33.05.01	
三上 翔	決	33.45.38	PB
▼400mH			
岡本 京祐	予	56.09	
田所 竜翔	予	61.06	
野田 崇洋	予	61.12	
▼3000mSC			
山田 唯	2位	9.36.34	
櫻井 研吾	5位	9.50.35	
中村 秀樹	決	10.28.26	♪
▼10000mW			
菊川 信人	1位	54.39.20	PB④
生谷 隆磨	3位	60.29.13	♪⑥
▼4×400mR			
水谷-萩生-久保-小山俊	予	3.19.89	
水谷-萩生-久保-佐藤翔	3位	3.20.27	
▼走高跳			
皆川 広太	決	1.75	
▼棒高跳			
小西 康晴	決	4.00	PB⑫
▼走幅跳			
谷口 康晴	決	6.52	±0.0
▼三段跳			
秋山 源	決	12.38	+0.2
▼やり投			
佐藤 慎祐	決	50.41	
▼十種競技			
三浦 裕介	6位	5264	
12.05(-1.6)-5.86(+0.5)-9.52-1.75-55.90			
16.99(+0.1)-27.78-3.60-37.09-5.09.36			
▽100m			
富田 夏希	予	13.47	-0.5
▽走幅跳			
富田 夏希	決	4.73	+1.5

▼100m			
前田 峰尚	予	11.43	+0.6 PB
▼200m			
前田 峰尚	予	23.00	+1.4 PB
▼3000mSC			
近藤 学宏	2位	9.22.87	
▼棒高跳			
秋元 一志	決	NM	

第73回岐阜県陸上競技選手権大会
(7/12-13 長良川)

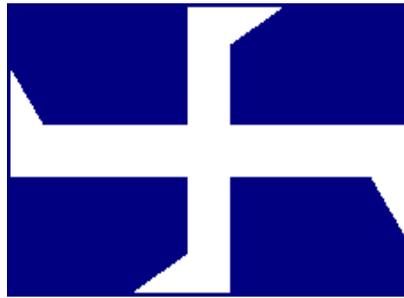
▼800m			
木下 量平	予	2.09.34	
▼棒高跳			
田中 皓介	5位	4.30	

記号の見方
▼：男子種目 ▽：女子種目
PB：自己新記録
PT：自己タイ記録
CB：大学における自己新記録
♪：大学初レース
I：1次レース II：2次レース
蒼穹新：蒼穹新記録
○数字は蒼穹ランク(20位まで)

第67回滋賀県陸上競技選手権大会
(7/12-13 彦根)

▼400m			
北原龍之介	予	53.55	♪

第71回三重県陸上競技選手権大会
(7/12-13 三重県営)



蒼穹ニュース 平成20年度 第3号

平成20年7月23日 発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部

編集者：鈴木達哉・高棹真介・田所竜翔（副務）

特別協力：宿院 享・鈴木大河（学連員）

富田夏希（記録係）・岡本京祐（HP係）

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic>

ミラーサイト <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/index.html>

陸上競技部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.htm>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/icaak/index.htm>

メールアドレス ryu-t@kdt.biglobe.ne.jp（田所）